

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 株式会社トラスト

上場取引所 東

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 誠英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 伊藤 和繁

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	3,447	—	262	—	299	—	142	—
21年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	544.45	—
21年3月期第3四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	9,145	3,429	35.4	12,417.19
21年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,238百万円 21年3月期 一百万円

(注)当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期数値及び前期数値、対前年同四半期増減率及び対前期増減比率につきましては、記載しておりません

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00
22年3月期	—	100.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	100.00	200.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,234	—	340	—	364	—	177	—	679.05

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
 新規 1社 (社名 J-netレンタリース株式会社) 除外 1社 (社名 —)
 [(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 [(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無
 [(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	281,500株	21年3月期	—株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	20,731株	21年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	260,976株	21年3月期第3四半期	—株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績はさまざまな要因によりこれらの業績予想とは異なる可能性があります。
2. J-netレンタリース株式会社の子会社化に伴い、当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しております。
3. 当第3四半期連結累計期間におけるJ-netレンタリース株式会社の連結対象期間は、株式取得以降(平成21年10月1日から平成21年12月31日)となります。
4. 当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期数値及び前期数値、対前年同四半期増減率及び対前期増減比率につきましては、記載しておりません。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産に回復の兆しが見られるものの、企業収益の低迷による雇用・所得環境の悪化により、個人消費が伸び悩むなど、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社は、平成21年10月1日にJ-net レンタリース株式会社を子会社化(平成21年9月7日公表)いたしました。子会社化により事業拡大を図り、国内売上高割合の向上を図るとともに、グループシナジーにより収益率の向上を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高3,447百万円、営業利益262百万円、経常利益299百万円、四半期純利益142百万円となりました。

事業別の経営成績につきましては、以下のとおりであります。

【中古車輸出事業】

金融危機及び一部の国における輸入規制強化の影響により、事業縮小若しくは廃業に追い込まれる企業が増加している中古車輸出業界の厳しい経営環境のなか、販売台数は5,770台と前年同期に比べ28台減少いたしました。その減少率は競合他社に比べ格段に低く、そのシェアを確実に伸ばしております。しかしながら、為替の影響等もあり販売単価は低下いたしました。

そのような環境に対応するべく、平成21年11月30日に株式会社TRUCK-ONE(証券コード：3047)との間で、中古車輸出ビジネスに関する業務提携(平成21年11月30日公表)を行い、従来、仕入が困難であったトラックや特殊車輛等の日本製中古商用車の安定的な仕入れが可能となり、商品ラインアップを拡充することができました。また、車輛部品の販売を強化することで、カスタマーサービスの向上を図ることができました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,673百万円、営業利益は138百万円となりました。

【レンタカー事業】

昨年春よりスタートした「高速道路休日特別割引(上限1,000円)」により、個人向けを中心とする需要が大幅に増加していることに加え、損害保険業界においても、修理工場等の車輛ではなくレンタカーのみに代車補償を行う会社が増加しており、また、グループシナジーを利用した拡販策が功を奏し売上が増加しております。さらに、当第3四半期連結累計期間において、FC店のJネットレンタカー富山店、金沢店を新規出店し、期末における直営店並びにFCの総店舗数は69店、保有台数も6,240台(FC店を含む。)となり、今後の拡販体制の整備を進めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は773百万円、営業利益は124百万円となりました。

※ 当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、連結経営成績につきましては、前年同四半期との比較は行っておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産

流動資産は、主に現金及び預金1,115百万円、リース投資資産1,569百万円などにより、3,807百万円となりました。固定資産は、主に土地2,765百万円、リース資産（純額）1,264百万円などにより、5,338百万円となりました。この結果、総資産は、9,145百万円となりました。

(2) 負債

流動負債は、主に短期借入金1,400百万円、リース債務2,074百万円などにより、4,410百万円となりました。固定負債は、主にリース債務822百万円、長期借入金318百万円などにより、1,306百万円となりました。この結果、負債合計は、5,716百万円となりました。

(3) 純資産

純資産は、3,429百万円となりました。

(4) キャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、1,115百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は585百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益307百万円及び減価償却費171百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は336百万円となりました。これは主に貸付けによる支出1,236百万円及び貸付金の回収による収入1,239百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は293百万円となりました。これは長期借入金の返済による支出120百万円及びリース債務の返済による支出114百万円があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

中古車輸出事業におきましては、新しい検索機能を追加したWEBサイトのリニューアル、部品販売の強化、現地修理工場との提携等によりカスタマーサービスの更なる向上を図ってまいります。これらにより、顧客満足度を高めることで、顧客の信頼を勝ち取り中古車輸出業界において、シェアを拡大し、確固たる地位を築いてまいります。

レンタカー事業におきましても、予約サイトのモバイルサイトへの対応、WEBサイトにおいて車輛空き情報の掲載等のリニューアルを行いカスタマーサービスの更なる向上を図ってまいります。また、直営店の出店及びリニューアル、空白地域へのFC店出店強化により、更なる事業拡大を図ってまいります。

なお、平成22年3月期連結業績予想につきましては、平成21年9月7日に発表いたしました数値からの変更はございません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

J-net レンタリース株式会社の株式取得に伴い、平成21年10月1日をもってJ-net レンタリース株式会社を連結子会社化しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計期間に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
 (平成21年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,115,519
受取手形及び売掛金	396,029
商品及び製品	408,970
原材料及び貯蔵品	12,570
リース投資資産	1,569,663
その他	309,637
貸倒引当金	△4,999
流動資産合計	3,807,391
固定資産	
有形固定資産	
リース資産（純額）	1,264,654
土地	2,765,247
その他（純額）	596,644
有形固定資産合計	4,626,547
無形固定資産	
のれん	109,540
その他	118,913
無形固定資産合計	228,453
投資その他の資産	
その他	548,155
貸倒引当金	△64,704
投資その他の資産合計	483,451
固定資産合計	5,338,452
資産合計	9,145,844
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	73,434
短期借入金	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	280,400
1年内償還予定の社債	30,000
リース債務	2,074,532
未払法人税等	98,904
賞与引当金	26,228
その他	426,580
流動負債合計	4,410,081
固定負債	
社債	155,000
長期借入金	318,100
リース債務	822,543
役員退職慰労引当金	1,989
その他	8,788
固定負債合計	1,306,421
負債合計	5,716,502

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末
(平成21年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	1,349,000
資本剰余金	1,174,800
利益剰余金	1,317,274
自己株式	△600,619
株主資本合計	3,240,455
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△2,436
評価・換算差額等合計	△2,436
少数株主持分	191,322
純資産合計	3,429,341
負債純資産合計	9,145,844

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	3,447,202
売上原価	2,403,296
売上総利益	1,043,905
販売費及び一般管理費	781,348
営業利益	262,557
営業外収益	
受取利息	4,302
受取配当金	6,035
受取賃貸料	57,117
その他	15,386
営業外収益合計	82,842
営業外費用	
支払利息	16,689
為替差損	5,306
不動産賃貸原価	22,733
その他	1,453
営業外費用合計	46,183
経常利益	299,216
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,319
助成金収入	7,751
特別利益合計	9,070
特別損失	
固定資産売却損	18
固定資産除却損	1,165
特別損失合計	1,183
税金等調整前四半期純利益	307,104
法人税、住民税及び事業税	51,285
法人税等調整額	78,060
法人税等合計	129,345
少数株主利益	35,669
四半期純利益	142,089

(3) 【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	307,104
減価償却費	171,861
のれん償却額	1,386
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,319
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,833
受取利息及び受取配当金	△10,337
支払利息	16,689
為替差損益 (△は益)	6,994
有形固定資産売却損益 (△は益)	18
有形固定資産除却損	1,149
無形固定資産除却損	15
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,045
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,945
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	92,286
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	2,610
仕入債務の増減額 (△は減少)	11,297
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,789
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,842
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	15,958
小計	544,258
利息及び配当金の受取額	10,258
利息の支払額	△14,586
法人税等の支払額	45,820
営業活動によるキャッシュ・フロー	585,749
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△51,685
有形固定資産の売却による収入	14
無形固定資産の取得による支出	△11,780
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△272,600
貸付けによる支出	△1,236,118
貸付金の回収による収入	1,239,036
定期預金の預入による支出	△9,000
敷金及び保証金の差入による支出	△8,560
敷金及び保証金の回収による収入	7,030
その他	7,329
投資活動によるキャッシュ・フロー	△336,334

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成21年4月1日
至平成21年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△120,100
リース債務の返済による支出	△114,960
自己株式の取得による支出	△6,984
配当金の支払額	△51,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△293,238
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,994
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△50,818
現金及び現金同等物の期首残高	1,166,338
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,115,519

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	中古車輸出事業 (千円)	レンタカー事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,673,410	773,791	3,447,202	—	3,447,202
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,673,410	773,791	3,447,202	—	3,447,202
営業利益	138,360	124,197	262,557	—	262,557

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2 各事業区分の主な事業内容
 中古車輸出事業・・・中古自動車及び自動車部品の輸出版売等
 レンタカー事業・・・レンタカーサービス及び自動車リースサービスの提供等

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	計
I 海外売上高(千円)	1,598,973	260,335	380,449	161,393	200,461	2,601,613
II 連結売上高(千円)						3,447,202
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	46.4	7.6	11.0	4.7	5.8	75.5

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりです。
 アフリカ地域・・・ザンビア共和国、モザンビーク共和国、ジンバブエ共和国等
 北中南米地域・・・バハマ国、セントビンセント・グレナディーン諸島、スリナム共和国等
 オセアニア地域・・・ニュージーランド、ソロモン諸島、パプアニューギニア独立国等
 アジア地域・・・ロシア連邦(ウラジオストク)、東ティモール民主共和国等
 ヨーロッパ地域・・・グルジア、イングランド等

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考」

前事業年度及び前年同四半期に係る(四半期)個別財務諸表

1. 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	693,841
売掛金	60,719
商品及び製品	346,899
原材料及び貯蔵品	4,844
その他	316,243
貸倒引当金	△3,227
流動資産合計	1,419,320
固定資産	
有形固定資産	
土地	2,064,413
その他(純額)	160,110
有形固定資産合計	2,224,523
無形固定資産	
投資その他の資産	
その他	455,076
貸倒引当金	△64,242
投資その他の資産合計	390,834
固定資産合計	2,659,500
資産合計	4,078,821
負債の部	
流動負債	
買掛金	27,741
1年内返済予定の長期借入金	200,000
賞与引当金	14,730
その他	299,959
流動負債合計	542,430
固定負債	
長期借入金	400,000
固定負債合計	400,000
負債合計	942,430
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,349,000
資本剰余金	1,174,800
利益剰余金	1,227,525
自己株式	△584,522
株主資本合計	3,166,803
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△30,413
評価・換算差額等合計	△30,413
純資産合計	3,136,390
負債純資産合計	4,078,821

(注) 当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

2. 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	3,231,157
売上原価	2,414,751
売上総利益	816,405
販売費及び一般管理費	550,251
営業利益	266,154
営業外収益	
受取利息	11,948
受取配当金	4,757
受取賃貸料	64,719
その他	7,688
営業外収益合計	89,113
営業外費用	
支払利息	8,027
為替差損	19,975
不動産賃貸原価	26,016
その他	3,725
営業外費用合計	57,745
経常利益	297,522
特別利益	
固定資産売却益	1,400
貸倒引当金戻入額	11,407
助成金収入	6,197
特別利益合計	19,005
特別損失	
固定資産売却損	131
有価証券評価損	27,490
投資有価証券評価損	135,119
子会社整理損	18,314
その他	9,396
特別損失合計	190,452
税引前四半期純利益	126,075
法人税、住民税及び事業税	87,178
法人税等調整額	△33,143
法人税等合計	54,035
四半期純利益	72,039

(注) 当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

3. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	126,075
減価償却費	43,841
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,399
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,595
受取利息及び受取配当金	△16,705
支払利息	8,027
為替差損益 (△は益)	18,603
有価証券評価損益 (△は益)	27,490
投資有価証券評価損益 (△は益)	135,119
子会社整理損	18,314
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,269
売上債権の増減額 (△は増加)	△28,816
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,356
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△17,638
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△5,317
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,522
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,272
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△109,308
その他	5,342
小計	202,871
利息及び配当金の受取額	15,822
利息の支払額	△5,575
法人税等の支払額	△237,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	△24,605
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△65,935
有形固定資産の売却による収入	2,660
無形固定資産の取得による支出	△12,144
投資有価証券の償還による収入	24,110
貸付けによる支出	△663,282
貸付金の回収による収入	401,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△313,291
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△100,000
自己株式の取得による支出	△24,412
配当金の支払額	△52,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177,162
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,599
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△534,658
現金及び現金同等物の期首残高	983,007
現金及び現金同等物の四半期末残高	448,348

(注) 当第3四半期連結累計期間より連結財務諸表を作成しているため、個別財務諸表を参考資料として掲載しております。